



はみがきマン通信



発行
内牧小学校



歯・口の健康づくり推進委員会
令和2年(2020年)
10月9日(金)第21号



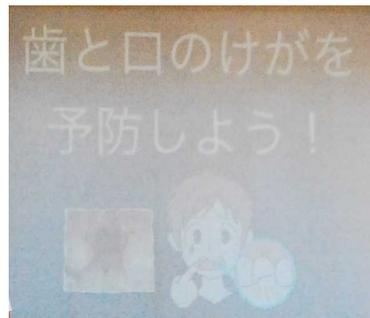
歯・口の健康づくりの授業



6年生は保健の授業で歯と口の健康を守る生活習慣について学びました。授業では、自分自身の生活における課題を見つけ、改善するにはどうすればよいのか、みんなで考えました。外出時に歯みがきが出来ていないこと、食後の歯みがきを忘れること、おやつの食べ方に問題があることなどが課題として上げられ、歯みがきができない時はうがいをするなど、実際の生活の中で、出来ることから始めることの大切さを確認しました。

児童集会～わくわくスポーツ委員会 「歯と口のけがを予防しよう！」

児童集会でわくわくスポーツ委員会が、歯と口のけがの予防について、注意をよびかけるスライドを作成し、発表しました。
けがを予防するためには、「考え方を変えて行動を変えること」「危険を予測すること」「ルールを守ること」の3つが大切なことを再現写真などを使って、わかりやすくみんなに伝えてくれました。



治療の必要なむし歯のある児童163名中、52名の児童が歯医者さんを受診しました。受診率は31.9%です。内牧小では受診率100%を目指しています。
治療または受診を済ませたお子様は、歯科治療報告書の提出をよろしくお願ひします。

